

学会記事

一般社団法人日本地質学会 2024年度第1回理事会議事録

日時：2024年6月8日（土）15:30より

【WEB会議形式】

出席：出席理事39名，出席監事2名

・理事39名：青矢陸月・天野一男・磯崎行雄・岩井雅夫・保坂（内尾）優子・内野隆之・大坪 誠・大友幸子・岡田 誠・尾上哲治・加藤猛士・香取拓馬・野口（神谷）奈々・亀高正男・小松原純子・小宮 剛・齋藤 真・坂口有人・沢田 健・沢田輝・下岡和也・杉田律子・高嶋礼詩・田村嘉之・中澤 努・西 弘嗣・野田 篤・広瀬 亘・星 博幸・細矢卓志・松田達生・松田博貴・道林克禎・矢鳥道子・矢部淳・山口飛鳥・山路 敦・山本啓司・和田 稜隆

・監事1名：岩部良子

・事務局1名：澤木寿子

欠席役員：理事（11名）：笠間友博・加藤潔・金丸龍夫・川村紀子・清川昌一・桑野太輔・佐々木和彦・澤 燦道・菅沼悠介・高野修・辻森 樹，監事：山本正司

・成立要件：理事総数50名の過半数26名
本日の出席者39名で本理事会は成立。

・議決：出席者の過半数20名

審議事項

1. 理事会議長・副議長の選出

亀高理事より，議長として高野 修理事，副議長として野田 篤理事が推薦され承認された。

2. 会長＝代表理事，副会長の選出

会員による意向投票の結果を鑑みて，下記の会長及び副会長が選出された。

会長（＝代表理事）：山路 敦，副会長：杉

田 律子，星 博幸

なお，杉田副会長より，会長代行の順位について説明，提案があった。理事会規則第3条第4項に定める通り，理事会においては会長に事故があった場合に備え，継承順位を定めることとなっている。年長の副会長が優先されることとなっているが，該当する杉田副会長は国家公務員であり，法人の代表権を有する会長に就任することは困難と考えられる。よって，理事会において，今期の第一の継承順位は星副会長にあると定めた。本件について賛成多数で承認された。

この後，山路新会長から，引き続き若手を応援することはもちろん，シニア会員の活躍の場を広げ，会員各層が参加し，活躍できる場を提供したいとの展望と挨拶があった。続いて星副会長からは，会長を支え学会の健全な発展に引き続き尽力するとともに，学会の柱は学術であるため学会誌の発展，学術大会の安定した開催，会員相互の研究連携などに力を入れるとの挨拶があった。杉田副会長からは，組織や規則の整備を中心とした学会の基盤固めに注力したいとの挨拶があった。

3. 執行理事の選出，部会長の選出

山路会長より，新執行理事と所属事業部会の提案があった。審議の結果，原案通り選出された。

常務理事：亀高正男，副常務理事：内野隆之（社会貢献部会兼務）

運営財政部会：加藤猛士*・細矢卓志

広報部会：坂口有人*（社会貢献部会兼務）・松田達生・内尾優子・大坪 誠（社会貢献部会兼務）

学術研究部会：辻森 樹*（編集出版部会兼務）・尾上哲治・高嶋礼詩・山口飛鳥

編集出版部会：小宮 剛*

社会貢献部会：矢部 淳*・岩井雅夫

(*印は部会長)

4. 新年度各種委員会委員の承認

亀高常務より，学会各種委員会メンバー案に

ついて説明があり，賛成多数で承認された。

報告事項

1. 行事関係（学術大会）

高嶋行事委員長より，山形大会の準備状況と2025年熊本大会（2025年9月14日～16日）の状況が報告された。熊本大会は巡検9コースを予定している。

星副会長より，学術大会講演申込の締め切りについて，6月締め切りのスケジュールは早すぎる印象があり，JpGUの日程とも近く対応する会員の負担が大きいため，今後大会開催日程（9月下旬開催が好ましい）も含めて十分検討してもらいたい旨の意見があった。

2. その他

・星副会長，下岡理事より，若手活動運営委員会が企画する若手巡検の状況の紹介があった。今年は10月に愛知県犬山近郊のコースを計画している。整次次第，広報と参加申込受付を開始する予定。

監事コメント

（岩部監事）新執行理事会，各種委員会メンバーが承認され，新しい体制がスタートした。積極的，建設的な議論を深め，学会運営を進めていただきたい。

以上，この議事録が正確であることを証するため，議長，副議長及び出席監事，理事は次に記名・捺印する。

2024年6月8日

一般社団法人日本地質学会

理事会議長：高野 修

理事会副議長：野田 篤

前任代表理事：岡田 誠

代表理事：山路 敦

監事：岩部良子

（以下出席理事氏名 省略）